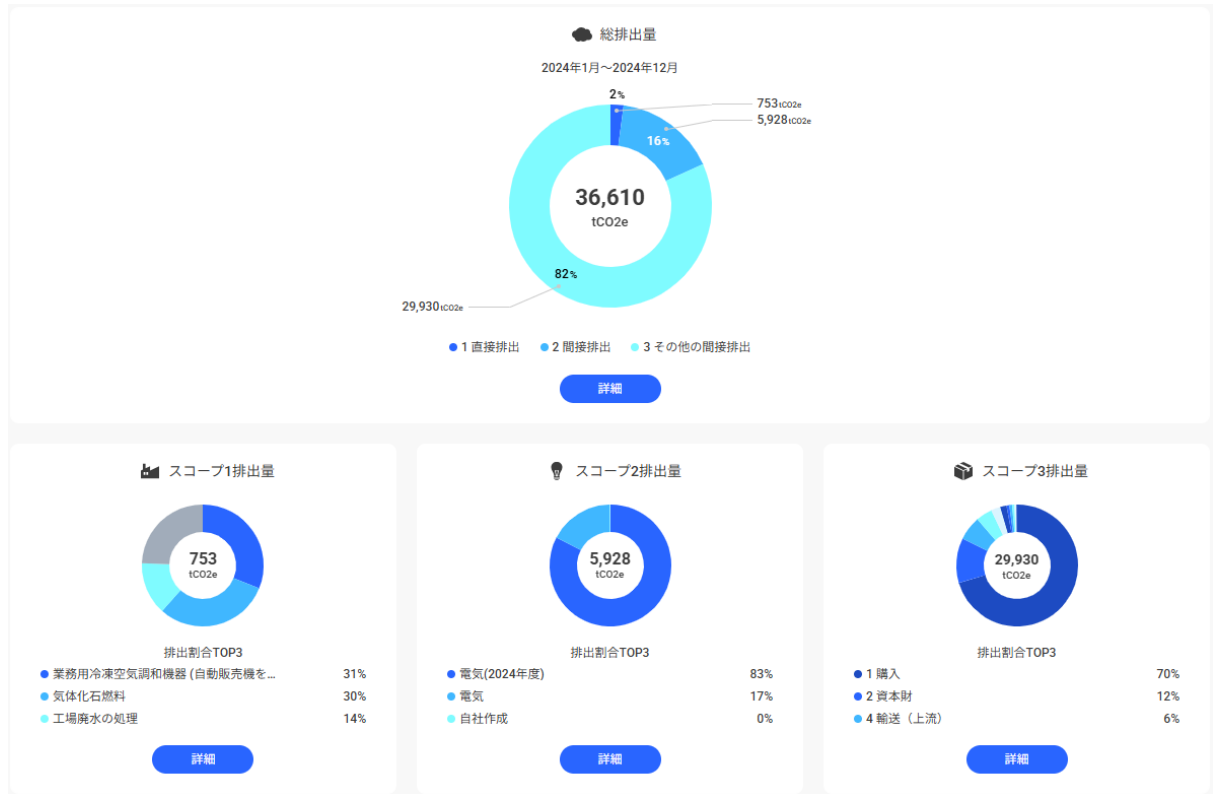


## 2024年 温室効果ガス排出量報告書



スコープ	カテゴリー	CO <sub>2</sub> e排出量 (tCO <sub>2</sub> e)	割合
1 直接排出		753	2.06%
2 間接排出		5,928	16.2%
3 その他の間接排出		29,930	81.8%
	1 購入	21,064	70.4%
	2 資本財	3,562	11.9%
	3 その他燃料	1,304	4.36%
	4 輸送 (上流)	1,918	6.41%
	5 事業廃棄物	128	0.43%
	6 従業員の出張	185	0.62%
	7 従業員の通勤	733	2.45%
	8 リース資産 (上流)	66.4	0.22%
	9 輸送 (下流)	214	0.71%
	10 商品の加工	219	0.73%
	11 商品の使用	17.7	0.06%
	12 商品の廃棄	519	1.73%
	13 リース資産 (下流)	-	-
	14 フランチャイズ	-	-
	15 投資	-	-
16 その他	-	-	
合計		36,610	-

### 算定対象範囲

- 本報告書における温室効果ガス排出量は、2024 年時点の鍋屋バイテック会社および国内外のグループ会社の事業活動を対象として算定しています。
- 対象範囲には、国内拠点である関工園、美濃工園、東京営業所、大阪営業所に加え、鍋屋百迪精密機械（蘇州）有限公司、鍋屋百迪精密機械（常州）有限公司、NBK America LLC、NBK ASIA MANAGEMENT PTE. LTD.を含みます。
- 算定対象は Scope1、Scope2 および Scope3 とし、活動データに排出係数を乗じて排出量を算定しています。

### グループ内取引の取扱い

グループ会社間の製品・部品の取引、物流等に伴う排出量については、グループ全体での二重計上が発生しないよう、取引内容および算定対象範囲を整理し、重複排除の考え方に基づいて算定しています。

### お問合せ先

電話:0575-23-1121

メール:info@nbk1560.com